



環境技術協会だより

2021年2月 No.176

一般財団法人栃木県環境技術協会 329-1198 栃木県宇都宮市下岡本町 2145-13 http://tochikankyou.com/ tochikankyou.kanri-g@nifty.com 028-673-9080

■ ポリ塩化ビフェニル(PCB)

廃棄物の処分ついて

~PCB廃棄物は定められた<mark>期限までに</mark> 処分しなければなりません~

期限が過ぎると事実上処分することができなくなります

この号の内容

- ポリ塩化ビフェニル (PCB) の 廃棄物の処分について
- 2 大気汚染防止法の一部改正に伴う 「石綿含有建材の調査等」について
- 3 2021 年 4 月からカドミウム・ トリクロロエチレンの土壌の基準値 が見直され、強化されます
- 4 栃木県地球温暖化防止 活動推進センターからのお知らせ
- ・2050年カーボンニュートラル宣言
- · COOL CHOICE (

ご賛同をお願いします

PCB 分析試料 採取の様子

PCB とは

正式な名称は、ポリ塩化ビフェニルという化合物です。

PCBは熱に対して安定性が良いため電気機器の絶縁油、工業製品の加熱・冷却用の熱媒体、感圧複写紙などに使用されてきましたが、昭和43年に起こった「カネミ油症事件」をきっかけに昭和47年に生産・使用の中止となり、現在は新たな製造が禁止されています。

PCB廃棄物には、PCB濃度により高濃度PCB廃棄物と低濃度 PCB廃棄物に分類されます。

高濃度 PCB 廃棄物

高濃度PCB廃棄物の代表的な電気機器には、変圧器やコンデンサー、安定器があります。高濃度PCB廃棄物かどうかは機器に取り付けられた銘板を確認することで判別できます。

詳細は各メーカーに問い合わせるか、(一社)日本電機工業会のホームページを参照してください。

栃木県の高濃度PCB廃棄物の処分期間は、下記のとおりです。

変圧器・コンデンサー	令和4(2022)年3月31日まで
安定器	令和5(2023)年3月31日まで

低濃度 PCB 廃棄物

廃油等の不燃性低濃度PCB廃棄物はPCB濃度が0.5mg/kg 越え5,000 mg/kg 以下の廃棄物をいいます。

国内メーカーが平成2(1990)年ころまでに製造した電気機器には PCB汚染の可能性があるため、絶縁油を採取してPCB濃度を測定 してPCB汚染の有無を判別します。

低濃度PCB廃棄物の処分期間は、下記のとおりです。

低濃度PCB廃棄物 令和9(2027)年3月31日まで

詳細につきましては、

環境省「PCB早期処理情報サイト」ホームページをご参照ください。

当協会では、PCBの採取及び分析を承っております。

お気軽にご相談ください。

2ページ 環境技術協会だより

■ 大気汚染防止法の一部改正に伴う 「石綿含有建材の調査等」について

令和2年6月5日に、建築物等を解体し、改造し、又は捕集する作業を 伴う建設工事におけるアスベストの飛散防止対策を一層強化することを目 的として、大気汚染防止法が改正されました。

改正の概要

建築物等の解体等工事における石綿の飛散を防止するため、全ての 石綿含有建材への規制対象の拡大、都道府県等への事前調査結果報告の義 務付け及び作業基準遵守の徹底のための直接罰の創設等、対策が一層強化 されます。

主な改正内容

- ①規制対象の拡大 全ての石綿含有建材に拡大
- ②事前の強化と調査結果報告の義務化
- 一定規模以上等の建築物等について、石綿含有建材の有無にかかわら ず調査結果の都道府県等への報告が義務付け
- ③直接罰の創設

施行日

- ・規制対象の拡大や事前調査の強化、直接罰の創設については、公布の日から1年以内で政令で定める日に施行されます。
- ・調査結果報告の義務化については、公布の日から2年以内で政令で定める日に施行されます。

当協会では、石綿含有建材の採取及び分析を承っております。 お気軽にご相談ください。



アスベスト分析試料 採取の様子

一般財団法人栃木県環境技術協会

〒329-1198

栃木県宇都宮市下岡本町 2145-13

電話番号(代表) 028-673-9080

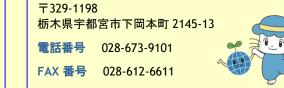
FAX 番号 028-673-9084

電子メール

分析部: tochikankyou.gijutu-b @nifty.com 大気担当: tochikankyou.gijutu-t @nifty.com 営業部: tochikankyou.kanri-g@nifty.com

栃木県地球温暖化防止活動推進センター

電子メール stochi@tochieco.jp



■ 令和3年(2021年)4月からカドミウム・ トリクロロエチレンの土壌の基準値が見直され、 強化されます

中央環境審議会において、「カドミウム及びトリクロロエチレン」について、「土壌の汚染の環境基準」と「土壌汚染対策法に基づく基準」の見直しが検討され、令和2年1月27日付で答申(第4次答申)されました。

施行期日は、令和3年(2021年)4月1日となります。

カドミウム

基準の名称		改正前	改正後
	土壌の環境基準	O.O1mg/L 以下かつ農用地に おいては、米 1kg につき O.4mg/L 以下であること(*1)	0.003mg/L 以下かつ農用地に おいては、米 1kg につき 0.4mg/L 以下であること(*2)
±	土壌溶出基準	0.01mg/L 以下	0.003mg/L 以下
対	土壌含有基準	150mg/kg 以下	45mg/kg 以下
_	地下水基準	0.01mg/L 以下	0.003mg/L 以下
法	第二溶出量基準	0.3mg/L 以下	0.09mg/L 以下

- (*1)カドミウムに係る環境上の条件のうち検液中濃度に係る値にあっては、汚染土壌が地下水水面から離れており、かつ、原液において当該地下水の濃度が地下水 1L につき 0.01 mg/L を超えていない場合には、検液 1L につき 0.03 mg/L とする。
- (*2) カドミウムに係る環境上の条件のうち検液中濃度に係る値にあっては、汚染土壌が地下水水面から離れており、かつ、原液において当該地下水の濃度が地下水 1L につき 0.003mg/L を超えていない場合には、検液 1L につき 0.009mg/L とする。

トリクロロエチレン

	基準の名称	改正前	改正後
=	上壌の環境基準	0.03mg/L 以下	0.01mg/L 以下
土対	土壌溶出基準	0.03mg/L 以下	0.01mg/L 以下
	地下水基準	0.03mg/L 以下	0.01mg/L 以下
法	第二溶出量基準	0.3mg/L 以下	0.1mg/L 以下

様々な分析・測定・調査に対応しています この機会にお気軽にご相談ください

分 析

工場排水、飲料水、河川水、 地下水、浴槽水、プール水、 残留農薬、土壌、肥料、産業廃棄物

その他

環境保全・公害防止に関する各種 相談、技術講習会、 環境保全ハンドブック・ 機関誌の出版

測定

騒音・振動測定、作業環境測定、 大気測定、放射性物質測定、 悪臭測定、室内空気環境測定、 シックハウス測定

地球温暖化防止活動

ECO テック&ライフとちぎ、 うちエコ診断、出前講座、 啓発資材の貸し出し

調査

自然環境調査、土壌環境調査、 動植物調査、猛禽類調査、 水辺教室の開催





4ページ 環境技術協会だより

■栃木県地球温暖化防止活動推進センターからのお知らせ

2050 年カーボンニュートラル宣言

令和2年10月26日、菅総理は所信表明演説で、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする(※)、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すことを宣言しました。

※「排出を全体としてゼロ」とは、二酸化化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量から、森林などによる吸収量を差し引いてゼロを達成することを意味しています。

- ■2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取組
- ・2050年カーボンニュートラル実現に向けた検討
- ・新たな地域の創造
- ・脱炭素ライフスタイルへの転換 ➡ 「COOL CHOICE」
- ・環境金融の拡大(金融のグリーン化)
- ・2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略
- ・エネルギー対策特別会計を活用した取組



現在「地球温暖化対策の推進に関する法律」の見直しが進められています。(次回通常国会に提出予定。)

「COOL CHOICE」に、ご賛同をお願いします。



「COOL CHOICE」とは、2030 年度に温室効果ガスの排出量を2013 年度比で26%削減するという目標達成のため、脱炭素社会づくりに貢献する「製品への買換え」、「サービスの利用」、「ライフスタイルの選択」など、地球温暖化対策に資する「賢い選択」をしていこうという取組のことです。

『COOL CHOICE 賛同証明書』を発行いたします。



● **STEP1**: 『COOL CHOICE 賛同票』にご記入ください。 (※ご連絡頂きましたら、当センターから『賛同票』をお送り致します。)

●STEP2:下記送付先までへご送信ください。 (メール又は FAX)

●STEP3:環境省へ送付し『賛同証明書』をお送り致します。



【お問合せ/送付先】

栃木県地球温暖化防止活動推進センター TEL:028-673-9101/FAX:028-612-6611

E-mail: stochi@tochieco.jp

企業・団体の地球温暖化防止への取組の PR に是非ご利用ください!!